

ねん年	しゅべつ種別	できごと *Mはマグニチュード
平安 869年(貞観11)	地震	大地震(三陸沖)。津波でおよそ1,000人がなくなる。
1611年(慶長16)	地震	大地震(三陸沖, M8.3)。津波で1,783人がなくなる。「浪分神社」などの地名に言いつたえがのこる。
1616年(元和2)	地震	大地震(宮城県沖, M7.0)で、仙台城のやぐらや、石がきがくずれる。
1623年(元和9)	噴火	蔵王山噴火。伊達政宗の子が、噴火をしずめるために山に登っている。
江戸 1678年(延宝6)	地震	大地震(宮城県沖, M7.5)で、東照宮などがこわれる。
1717年(享保2)	地震	大地震(宮城県沖, M7.5)で、仙台城の石がきがくずれる。
1721年(享保6)	水害	大雨のため、市内四か所の橋がおちる。
1747年(延享4)	水害	大風と大雨で、澱橋と中瀬橋がながされる。
戸 1793年(寛政5)	地震	大地震(三陸沖, M8.0~8.4)。蒲生地区を津波がおそったと言いつたえがある。
1812年(文化9)	水害	仙台大洪水。116人がなくなる。
1835年(天保6)	地震	大地震(宮城県沖, M7.0)。仙台城の石垣くずれる。
	水害	大雨大洪水。大橋おちる。2,416の家がながされる。
1855年(安政2)	地震	大地震(宮城県沖, M7.0~M7.5)。
1861年(文久1)	地震	大地震(宮城県沖, M7.4)。
明治 1889年(明治22)	水害	大洪水。根白石村で大きな被害。
1896年(明治29)	地震	大地震(三陸沖, M8.2)。蒲生にも津波が来る。
1897年(明治30)	地震	大地震(宮城県沖, M7.4)。
1910年(明治43)	水害	台風の大雨で市内1,300の家が水につかる。
大正 1923年(大正12)	地震	関東大震災がおこる。この後、ひなんした人のために、家が作られる。

ねん年	しゅべつ種別	できごと *Mはマグニチュード
昭和 1933年(昭和8)	地震	昭和三陸地震(三陸沖, M8.1)。
1936年(昭和11)	地震	大地震(宮城県沖, M7.4~7.7)。
1947年(昭和22)	水害	カスリン台風。県内およそ30,000戸に被害が出る。
1948年(昭和23)	水害	アイオン台風。市内およそ3,000戸に被害が出る。
和 1950年(昭和25)	水害	台風による大洪水でていぼうがこわれる。
1978年(昭和53)	地震	宮城県沖地震(M7.4)。県内で27人がなくなる。
1986年(昭和61)	水害	台風10号の大雨(8.5豪雨)。
平成 2003年(平成15)	地震	大地震(宮城県沖, M7.1)。
2005年(平成17)	地震	大地震(宮城県沖, M7.0)。
2011年(平成23)	地震	3月11日、午後2時46分、東北地方太平洋沖地震がおきる(M9.0)。津波で大きな被害が出る。 4月7日、大きな余震がおきる(宮城県沖, M7.2)。 4月11日から学校がはじまる。 4月18日からかんたん給食がはじまる。 4月29日、地下鉄が全部の線で動きはじめる。 7月31日、全部のひなんじょがとじられる。

ふっこうのできごとを思い出して書きたしましょう。

平成24年	
平成25年	
平成26年	
平成27年	